

台風14号による被害家屋等の調査について

この度の台風14号により浸水被害等に遭われた皆さまにおかれましては心よりお見舞い申し上げます。

町では現在、被害状況の把握を進め、その後に、被害家屋の訪問調査を計画しているところです。

被災者の方は、事前に浸水箇所や被害箇所の分かる写真(スマートフォン可)を撮影いただくと、調査から災証明発行までがスムーズに進行しますので、ご協力をお願いいたします。

なお、急ぎの調査が必要な状況の場合は、税務課・資産税係までご相談をお願いいたします。

調査の際には、税や保険料の減免申請など、該当の可能性のある各種の手続きも合わせて受付をさせていただきますので、印鑑のご用意もお願いいたします。

家の外の写真の撮り方

- カメラ・スマホなどでなるべく4方向から撮るようにしましょう。
- 浸水した場合は、浸水の深さがわかるように撮りましょう。
※メジャーなどをあてて「引き」と「寄り」の写真を撮ると、被害の大きさが良くわかります。

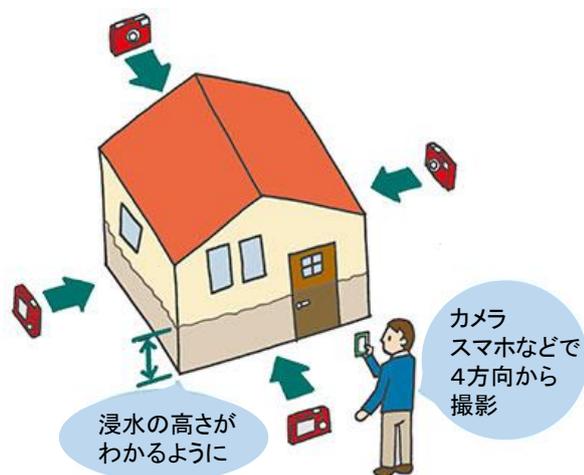
家の中の写真の撮り方

- 家の中の被害状況写真は、
①被災した部屋ごとの全景写真
②被害箇所の「寄り」の写真を撮影しましょう。

＜想定される撮影箇所＞

内壁、床、窓、出入口、サッシ、襖、障子、システムキッチン、洗面台、便器、ユニットバス など

＜イメージ図＞



★被害を受けた部屋・箇所は全て撮影しましょう。

